

素敵な  
街並みは  
どうやって出来る

## イギリスの建築・まちづくりの仕組みと市民参加

伝統的な建築や街並みの美しさを活かしながら、新しく大胆な建築も受け入れているイギリス。設計者と事業者だけで建物のデザインや規模を決定するのではなく、外部の専門家や市民など第三者の意見を反映させる仕組みが用意されているのが日本との大きな違い。どんなルールが、どう運用されているのか、イギリスと日本の両国で建築設計の実務を経験され、日本でもイギリスの建築・まちづくりの仕組みを活かそうと積極的に活動されている建築家の連健夫さんに、お話を聞き、一緒に考えたいと思います。

2019年

6月28日 **金** 開場 18:30  
開始 19:00

お話し：連 健夫

(建築家・連健夫建築研究室代表、日本建築まちづくり適正支援機構代表理事)

会場：東京しごとセンター セミナー室

千代田区飯田橋三3-10-3 東京しごとセンター  
JR、地下鉄飯田橋駅 徒歩7分

参加費：一般1500円、会員1000円、学生500円 (定員40名)

※終了後、懇親会を予定しています。(会場未定、費用別途)

※いずれも事前に申込が必要です。申込なしでご来場頂いた場合は資料や席が用意できないことがあります。当日、都合が悪くなった場合はキャンセルをお願いします。

※定員に達し次第締め切らせて頂きます。

連 健夫 (むらじたけお)

1956年京都市生まれ、多摩美術大学卒業、東京都立大学大学院修了後、建設会社に勤務、10年間、建築設計実務に携わる。

胃の手術がきっかけで91年に渡英、ロンドンにあるAAスクールに入学、AA大学院優等学位取得の後、同校助手、東ロンドン大学非常勤講師、在英日本大使館技術嘱託を経て96年に帰国、有限会社連健夫建築研究室・一級建築士事務所を設立する。

設計活動の傍ら、早稲田大学や芝浦工業大学で非常勤講師を務めるなど教育にも関わっている。「心と対話する建築」を目指しコラージュを用いた参加の設計等、施主とのコミュニケーションを大切に設計活動を行なっている。また、港区登録まちづくりコンサルタントとして赤坂通りまちづくりの会や六本木三丁目東地区のまちづくりに関わっている。復興支援としては、いわき市豊間敷地区、東松島市住宅再建に関わっている。



申込み

ホームページから ↓  
<http://www.machi-kaeru.com/>

携帯から → 

FAXで ↓  
03-6240-5614